

施工業者様用

この説明書には、使用上のご注意等が記載されています。
必ず説明書をお施主様にもお渡しください。

お施主様用

この説明書には使用上のご注意等が記載されていますので、
よくお読みになり正しくお使いください。
また取扱説明書は必要に応じてご覧になれるように、大切に
保管してください。

ハンディウッド

日本製

置だけデッキ

ハンディウッドの特性

色について

- ハンディウッドはリサイクル材を使用しています。そのため、材料によって色のばらつきがあったり、表面に多少の他物質の混入が見られることがあります。品質には問題ありません。
- ハンディウッドは表面を研磨処理しているため、研磨屑により色移りする場合があります。（製品成分が染み出るものではありません。）
- ハンディウッドは耐久性に優れていますが、長時間直射日光等を受ける場所に設置したものは紫外線により多少の退色が見られる場合があります。退色については初期段階に見られ、一定期間経過後は大きな退色はありません。

熱伸縮について

- ハンディウッドは木とプラスチックの特性を併せ持っています。温度や湿度などの条件により、使用に支障のない範囲の伸縮や反りが発生することがあります。あらかじめご了承ください。

水濡れ・水たまりについて

- ハンディウッドはほとんど吸水しないため、部材によって降雨時などに表面に水たまりができる場合があります。水たまりの大きさの違いにより、部材ごとの乾燥時間に差が生じる場合がありますのでご了承ください。

静電気について

- ハンディウッドは木とプラスチックの特性を併せ持っています。プラスチックの特性により、歩行などの摩擦によって静電気を帯びる場合があります。



使用上のご注意

しみ・汚れについて

- 雨や雪、樹木等、使用環境によって製品本体又は周辺に汚れやシミが発生する場合があります。頑固な汚れになる前に清掃等を行ってください。
- 製品に灯油やガソリン等の有機溶剤が付着した場合は変色、変形の要因となりますのですぐにふき取ってください。
- 製品からカビが発生することはありませんが、埃やゴミ等の付着により、もらいカビが付着する事があります。

火気の取扱いについて

- 製品に火気を近づけると火災の恐れがあり危険ですので絶対に避けてください。
また、燃焼・変形の恐れがありますので製品の周辺で火を燃やしたり加熱したりしないでください。
- 製品の上にバーベキューコンロ等、高温になるものを置かないでください。

衝撃・荷重について

- 製品に強い衝撃を与えたり、乱暴に扱ったりすると破損の恐れがあります。目的以外の用途でのご使用はおやめください。
- 製品の上に重量物を長時間載せたままにしないでください。破損や変形の恐れがあります。
- 製品の上に重量物を置く場合は荷重が分散するように敷板などをご使用ください。

表面温度について

- 直射日光により、製品表面温度が上昇し、熱くなることがあります。裸足で歩く際は十分に注意してください。
特に乳幼児や小さいお子様が使用されるときは十分に注意してください。

水濡れ時について

- 製品の表面が濡れているときは滑りによる転倒に十分注意してください。

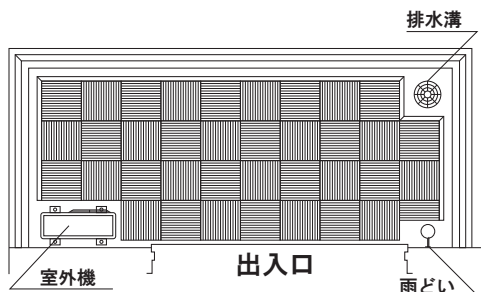
お手入れ方法

- 表面に付着した汚れやシミは早めに洗浄してください。長時間放置すると、汚れが残る原因になります。
シミなどの汚れがある場合は中性洗剤を含ませたデッキブラシでブラシ掛けし、最後にきれいな水で表面をブラシ掛けしてください。中性洗剤が製品表面に残らないようにするためと、落とした汚れが再度つくことのないようにするためです。
- 傷や焦げ目などの補修はサンドペーパー（＃40）でこすることで目立ちにくくなります。

置くだけデッキ 施工手順

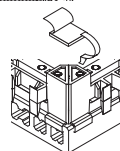
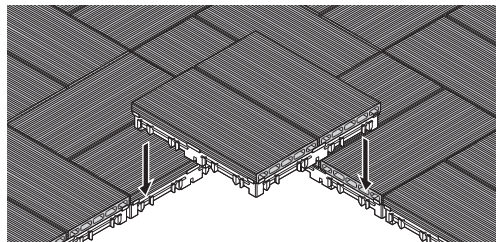
1 仮置きと配置決め

- ・ 初めにデッキを仮置きし、障害物（排水溝など）を避けて全体のイメージを掴んでください。
※室外機は置くだけデッキの上に設置出来ます。
- ・ 配置を確認し、端から順にデッキを敷き詰めていきます。
※周囲に3～5mm程余裕を持たせてください。
気温変化によりデッキが多少伸縮することがあります。



2 デッキの敷きこみ

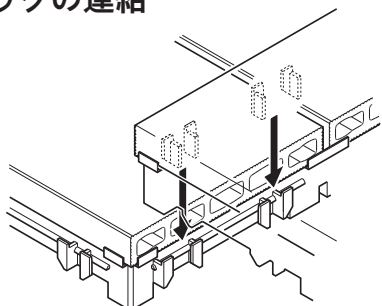
- ・ 対角線方向に順次敷き込んでいきます。
※スタンダードタイプは交互に並べるときれいに仕上がります。



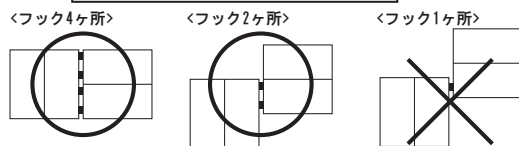
＜設置床面の高さの調整＞

設置床面が平坦でない場合など、デッキのガタツキが気になる場合は市販のクッション材を貼り、高さの調整を行ってください。

3 フックの連結



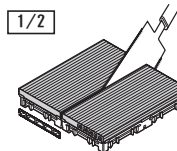
※フックにはオス、メスがあります。



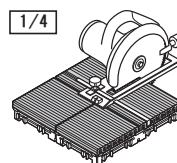
4 デッキのカット

- ・ 障害物を避ける場合や幅調整の際にはデッキをカットすることができます。ノコギリで下地をカットしてください。

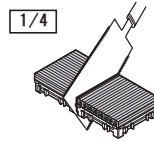
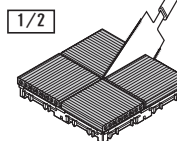
＜スタンダード＞



※スタンダードタイプを1/4カットする際には丸ノコを使用すると便利です。



＜市松＞



⚠ 施工上のご注意

- 平らな床面に施工してください。
平らでない床面の場合や、芝・土等の上での使用は浮きや反りの原因になる場合があります。
- 水はけの悪い場所では反り等の問題が発生することがありますので、水はけの良いことを確認して施工してください。
- コンクリート打設後すぐに施工しないでください。
- マンション等の高層階や強風にさらされる可能性のある場所では、商品が風により転落することがありますので、ご使用前にご相談下さい。
- 避難口や避難ハッチの上には絶対に施工しないで下さい。
- 製品を置いた状態で、手摺高さ1,100mmを確保してください。
- 熱等により多少の伸縮が発生することがあります。施工の際、周囲の壁とのクリアランスは5mm以上を確保してください。
- 製品をガレージ等に使用すると破損する場合があります。
- 取扱いの際は怪我に充分注意し、軍手等をして作業してください。